

平成31年度 横浜市立川島小学校「豊かな心の育成」推進プラン



1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標

- 自ら学習に取り組み、自分に自信をもてる子どもを育てます。
- すすんであいさつをし、思いやりの心をもって、自他を大切にする子どもを育てます。
- まちとのかかわりを大切にし、自分たちの「まち」を大切にする子どもを育てます。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野		取組目標	具体的取組
担 当	豊かな心	児童のもつ課題を、職員会議の時間に職員全体で共通理解し、全職員で同じ方針で日々の指導を行う。	○あいさつ指導を学校生活の様々な場面を通して、全職員で指導するようにします。 ○人権教育を充実させ、年間を通しての取組や人権週間に重点的に取り組む活動を分け、計画的に行うことによって自他を大切にする心を育てます。
	道 徳		

2 児童の実態～「豊かな心の育成」にかかわる課題～

- 本校は課題を抱えている児童が多く、子どもとその家庭を支えるためには児童指導専任や学校カウンセラーの支援が不可欠である。
- 「あいさつ」が重点目標になっているが、朝会や学級などでは指導したものの学校全体として、積極的に取り組めたとはいえなかった。職員会議で児童指導の話はしているが、さらに共通理解を深め、もっと指導の方向性を共有したい。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的な取組

指針1 「道徳の時間」の充実

- ★学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育と、各学級の道徳の時間との関連を図り担任の個性を生かしつつも、統一した道徳教育の充実を図る。【視点1】
- ・保護者に向けて、全学級が年1回は道徳の授業を公開する。

指針2 体験活動の充実

- ★異学年縦割りグループ「なかよし班」でのふれあい活動、クラブ活動・委員会活動・ペア学年による新体カテストなど、様々な活動を展開して集団として望ましい態度を育てる。【視点3】

指針3 豊かな人権感覚・意識の育成

- ・YP アセスメントシートなど子どもの社会的スキル横浜プログラムを活用し、子どもの社会性を育成するとともに、学級の課題の改善や児童個々の課題の改善に向けての校内の指導体制を整える。【視点7】

指針4 豊かな感性や情操の育成

- ・「朝読書」の時間を設定し、読書活動を推進する。また、地域ボランティアや教職員による「読み聞かせ」を年間通して行う。【視点11】